

科目名 (Eng)		情報処理Ⅱ (Information Processing Ⅱ)							
担当教員		高橋 章							
対象学年等		学科・専攻・学年		授業期間・区分・単位数・時間数			分野	形態	学修単位科目
		機械工学科	4	前期	必修	1	(30)	専門	B
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(B-3). (B-4). (D-2). (E-2).								
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：2). 4). 5).								
	JABEE基準1(1)との対応：(d)-(2)-c								
授業の概要と方針		3年次までに使用したC言語をさらに学習し、構造体とファイル入出力を学ぶ。GNUPLLOTやOpenOffice.org使用法を体得する。							
到達目標		①構造体について理解し、データ整理できる。②ファイル入出力について理解する。③C言語プログラムと連携して、グラフが描ける。④OpenOffice.orgの各ソフトの初歩的な使用ができる。							
授業計画									
	週	授業項目	理解すべき内容					事前学習	
後期	1	C言語文法(1)	構造体①					毎週の授業計画を確認し、事前に配布されるプリントで予習すること。	
	2	C言語文法(2)	構造体②						
	3	C言語文法(3)	構造体③						
	4	ファイル入出力(1)	ファイル入出力の基礎						
	5	ファイル入出力(2)	テキストファイルの入出力						
	6	ファイル入出力(3)	バイナリファイルの入出力						
	7	前期中間試験	授業内容の再確認、50分の試験						
	8	GNUPLLOTの使い方(1)	答案の確認、GNUPLLOTの基本操作						
	9	GNUPLLOTの使い方(2)	数値計算データのグラフ化						
	10	GNUPLLOTの使い方(3)	実験データのグラフ化						
	11	GNUPLLOTの使い方(4)	グラフの出力						
	12	OpenOffice.orgの使い方(1)	Writer(ライター)						
	13	OpenOffice.orgの使い方(2)	Calc(カルク)						
	14	OpenOffice.orgの使い方(3)	Impress(インプレス)						
	15	総括演習	答案の確認と授業内容の再確認						
試験について		中間試験は授業時間中に50分で、期末試験は50分で実施する。							
評価方法		定期試験の成績を80%、小テストの成績を20%として評価する。							
教科書		プリント使用							
参考書		だれでもデキル!Linux入門, 橋本洋志・小林裕之共著, オーム社							
関連科目		情報処理基礎, 情報処理Ⅰ							
履修上の注意		コンピュータの学習は、基礎知識を得た上で、使いながら覚えることが多い。復習を繰り返して十分に理解すること。							